

<h2>1 総人口</h2> <p>◎前年比 -0.7% 19年連続減</p> <p>◎震災前比 H28=93.7 (H22=100.0)</p> <p>○国勢調査の結果（平成22年と平成27年）を比較すると5.7%減少し、全国で2番目に高い減少率であった。 ○平成29年9月1日時点の推計人口は1,882,481人となった。</p>	<p>基準: 各年10月1日現在 出典: H22,27年=総務省「国勢調査結果」、その他の年=県統計課「福島県の推計人口」</p> <p>(人) 2,500,000 2,000,000 1,500,000 1,000,000 500,000 0</p> <p>(前年比: %) 0.0 △ 0.5 △ 1.0 △ 1.5 △ 2.0 △ 2.5</p> <p>H20 H21 H22 H23 H24 H25 H26 H27 H28</p>
<h2>2 人口の移動状況(社会動態)</h2> <p>◎前年比 転入 -7.2% 転出 +2.3% 5年振り転出超過拡大</p> <p>◎震災前比 転入 H28=103.2 転出 H28= 97.4 (H22=100.0)</p> <p>○震災時に大規模な人口流出が生じ、平成24年以降は転出超過の縮小が続いていたが、5年振りに転出超過が拡大した。 ○平成28年は前年より転入者が7.2%減少、転出者が2.3%増加し、転出超過が前年より拡大した。</p>	<p>基準: 各年1月1日から12月31日までの計 出典: 県統計課「福島県の推計人口(福島県現住人口調査)」</p> <p>(人) 40,000 20,000 0 ↑転入 ↓転出 △ 20,000 △ 40,000 △ 60,000</p> <p>△ 6,627 △ 1,631 △ 4,762</p> <p>社会動態</p> <p>H20 H21 H22 H23 H24 H25 H26 H27 H28</p>
<h2>3 合計特殊出生率</h2> <p>◎前年比 +0.01ポイント 2年振り増</p> <p>◎震災前比 H28=104.6 (H22=100.0)</p> <p>○本県の合計特殊出生率は震災以降、平成24年までは下降していたが、平成25年に上昇に転じ、震災前の水準へ回復した。 ○平成28年は前年から0.01ポイント上昇し、4年連続で全国を上回っている。</p>	<p>基準: 年 出典: 厚生労働省「人口動態統計」</p> <p>(合計特殊出生率)</p> <p>—■— 全国 —◆— 福島県</p> <p>1.60 1.50 1.40 1.30 1.20</p> <p>1.52 1.39 1.45 1.44 1.58 1.59</p> <p>H20 H21 H22 H23 H24 H25 H26 H27 H28</p>
<h2>4 県内総生産(名目)</h2> <p>◎経済成長率(前年度比) -1.6% 4年振り減</p> <p>◎震災前比 H27=104.9 (H22=100.0)</p> <p>○平成27年度の県内総生産(名目)は、製造業や卸売・小売業、建設業が減少したことから全体として減少し、経済成長率(名目)は4年振りにマイナスに転じた。 ○減少したものの、3年連続で7兆円を超え、震災前の平成22年度を上回る水準で推移している。</p>	<p>基準: 年度 出典: 県統計課「福島県県民経済計算」</p> <p>※計算方法の変更などにより早期推計と確報では大きな差が生じる可能性がある。</p> <p>(億円) 80,000 70,000 60,000 50,000 40,000 30,000 20,000</p> <p>15.0 10.0 5.0 0.0 △ 5.0 △ 10.0 △ 15.0</p> <p>69,368 72,786</p> <p>総生産(名目) 経済成長率(名目) (経済成長率: %)</p> <p>H20 H21 H22 H23 H24 H25 H26 H27</p>
<h2>5 一人当たり県民所得</h2> <p>◎前年度比 -0.7% 4年振り減</p> <p>◎震災前比 H27=112.2 (H22=100.0)</p> <p>○平成27年度の一人当たり県民所得は284万2千円となり、4年振りに前年度の水準を下回った。 ○平成24年度以降、震災前である平成22年度の253万2千円を4年連続で上回って推移している。</p>	<p>基準: 年度 出典: 県統計課「福島県県民経済計算」</p> <p>※計算方法の変更などにより早期推計と確報では大きな差が生じる可能性がある。</p> <p>(千円) 3,000 2,500 2,000 1,500 1,000 500 0</p> <p>(前年度比: %) 15.0 10.0 5.0 0.0 △ 5.0 △ 10.0 △ 15.0</p> <p>2,532 2,842</p> <p>H20 H21 H22 H23 H24 H25 H26 H27</p>

<変化方向について>  
 緑:良い動き 赤:悪い動き 黄:横ばい で表示。  
 ※逆向き指標(企業倒産件数等)が減少した場合、下向きかつ緑(良い動き)の矢印となる。

<h3>6 地域別最低賃金 <span style="border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px;">New!</span></h3> <p>◎前年度比 +3.0% 14年連続増 <span style="color: green;">➡</span></p> <p>◎震災前比 H29=113.9 (H22=100.0) <span style="color: green;">➡</span></p> <p>○本県の平成29年度の最低賃金改定額は前年度から22円上昇し、748円となった。                  ○現在の表示方式となった平成14年度以降で最大の引上げ幅となったが、全国加重平均額である848円は下回っている。</p>	<p>基準: 年度 出典: 厚生労働省「地域別最低賃金改定状況」</p> <p>(円) ※時給 (前年度比: %)</p> <p>H20 H21 H22 H23 H24 H25 H26 H27 H28 H29</p>
<h3>7 全国新酒鑑評会結果 (順位・金賞受賞数)</h3> <p>◎前年度順位比 H27 → H28 1位 → 1位 <span style="color: yellow;">➡</span></p> <p>◎震災前比 H28=1位 (H21=1位) <span style="color: yellow;">➡</span></p> <p>○平成28酒造年度の本県産日本酒の金賞受賞数は22点であった。                  ○金賞受賞数は5年連続で日本一であり、本県の酒づくりは高い評価を受けている。</p>	<p>基準: 酒造年度(7月1日～翌年6月30日) 出典: 独立行政法人酒類総合研究所、日本酒造組合中央会「全国新酒鑑評会審査結果」</p> <p>(点) (順位)</p> <p>H20 H21 H22 H23 H24 H25 H26 H27 H28</p>
<h3>8 製造品出荷額等・付加価値額 <span style="border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px;">New!</span></h3> <p>◎前年比 製造品出荷額等 -3.6% 付加価値額 +0.2% 4年振り減 4年連続増 <span style="color: orange;">➡</span></p> <p>◎震災前比 製造品出荷額等 = 96.5 付加価値額 = 93.6 (H22=100.0) <span style="color: orange;">➡</span></p> <p>○製造品出荷額等は4年振りに下降したが、付加価値額は4年連続で上昇が続いている。                  ○いずれも震災により平成23年は大きく落ち込んだが、震災前の9割を超える水準まで回復した。</p>	<p>基準: 年 出典: 経済産業省「平成28年経済センサス-活動調査産業別集計(製造業)に関する集計(概要版)結果の概要(工業統計調査結果との比較)」 ※従業者4人以上の事業所が対象。</p> <p>(単位: 億円) (前年比: %)</p> <p>H22 H23 H24 H25 H26 H27 H22 H23 H24 H25 H26 H27</p>
<h3>9 新規高卒予定者の求人倍率 <span style="border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px;">New!</span></h3> <p>◎前年同期比 +0.2ポイント <span style="color: green;">➡</span></p> <p>◎震災前比 H29=491.4 (H22=100.0) <span style="color: green;">➡</span></p> <p>○本県の求人倍率は低水準で推移していたが、平成26年度以降は4年連続で1.0倍を超過して推移している。                  ○平成29年度は求人数が過去20年で最高となる8,110人(前年同期差690人増)となり、求人倍率は前年同期比で0.2ポイント上昇した。</p>	<p>基準: 各年度7月末現在 各年度末高校卒業予定者における求人数/求職者数 出典: 福島労働局「平成30年3月新規高等学校卒業生の求人・求職状況について」 ※折れ線は求人倍率(右軸)、棒は求人・求職者数(左軸)を示す。</p> <p>(求人・求職者数: 人) (求人倍率: 倍)</p> <p>H22 H23 H24 H25 H26 H27 H28 H29</p>
<h3>10 観光客入込数 <span style="border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px;">New!</span></h3> <p>◎前年比 +4.9% 2年連続増 <span style="color: green;">➡</span></p> <p>◎震災前比 H28=92.3 (H22=100.0) <span style="color: orange;">➡</span></p> <p>○平成28年に本県の観光地を訪れた観光客の人数は前年から4.9%増加の52,764千人となり、2年連続の増加となった。                  ○震災前の平成22年対比では、92.3%の水準まで回復した。</p>	<p>基準: 年 出典: 県観光交流課「福島県観光客入込状況」 ※平成22年より、観光庁共通基準による集計方法に変更</p> <p>(千人) (前年比: %)</p> <p>H22 H23 H24 H25 H26 H27 H28</p>

各指標の詳細なデータについては、出典元の各統計をご覧ください。